

教科	総合的な探究の時間	科目	総合的な探究の時間2	履修区分	必修	使用教科書
添削指導回数	1	面接指導回数	1	単位認定試験回数		副教材等

学習の目標

<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然環境は人間の生活様式により変化してしまうものであることを理解し、持続可能な環境の実現には国境を越えた問題も多くあることを理解している。</li> <li>・持続可能な世界にしていくために、自身の課題をみつけ、その解決に向けて仮説を立て、検証方法を考え、計画を立案している。</li> <li>・未来に残すべき環境づくりに向けた多くの取り組みについて理解し、自らの意思で探究しようとしている。</li> </ul>
--

学習に取り組む際の注意事項

添削指導	提出期間に間に合うように提出する（システムは1枚ずつ、紙は6枚ずつ）。
面接指導	各期に開講する番号を確認し計画的に出席する。 ●視聴票による減免なし
単位認定試験	単位認定試験なし
単位修得	（認定）に当たっての基準
評価方法	各単元ごとに3観点で評価（A・B・C）し、すべての学習内容修了後に総合的に判断する。

学習内容・計画

単元名（教科書ページ）	添削指導	面接指導				単位認定試験	観点別評価	
	No.	開講番号	開講期	視聴票 NHK高校講座 <small>放送局インターネット課</small>	観点		評価規準	
SDGsの目標を達成するために解決すべき社会の課題	1	①	I・II・III期			知識・技能	持続可能な環境に関する国際的な調査結果を、課題目的に応じ収集している。持続可能な環境の実現に向け、グローバルな視点でそれらの問題に取り組んでいる国内外の組織や多くの人々が存在することに気づいている。	
						思考・判断・表現	課題の解決に必要な情報を、目的に応じた手段で選択して収集し、類別して蓄積している。環境問題の事実や関係を整理し、事象を比較したり、因果関係を推測したりして分析している。SDGsの目標を達成するために解決すべき課題について、倫理的に表現し、学習したことを生活に生かしている。	
						主体的に学習に取り組む態度	実効性のある取り組みに向けて、自他の考えを生かしながら、協働して取り組もうとする姿勢がみられる。持続可能な自然環境を次世代につなぐために、自らが当事者であることの自覚をもって、グローバルな視点に立って環境づくりに貢献し続けようとしている。	